

【平成24年度上期】

概 要 公 表

区分	No.	概 要	原 因	改善・対応策
レ ベ ル 3	1	<p>総胆管結石の患者が緊急搬送され、内視鏡的採石術目的で口腔内から内視鏡を挿入したところ、食道穿孔を起こした。</p> <p>食道穿孔による右気胸のため、胸腔ドレナージを施行し、他院で食道縫合術を行った。</p>	<p>食道が左に屈折していることを知らず、内視鏡的採石術を行った。</p>	<p>内視鏡挿入困難時には、胸部CT検査を行うことも考慮する。</p>
	2	<p>疼痛管理目的で、持続的に体内に薬液を注入する器械を装着している外来患者に対して、受診時、薬液の交換のために一時的にクランプ（開閉器）を止めていたが、そのまま解放するのを忘れ帰宅させた。</p> <p>2日後の定期交換時に疼痛が増強し再入院となった。</p>	<p>①注射の取り扱いマニュアルを遵守しなかった。</p> <p>②患者に対して、痛みに対する対応やバルンの膨らみ状況の観察などの説明が不十分だった。</p>	<p>①マニュアル遵守の徹底を図る。</p> <p>②薬液が減っていない時や痛みが増強する時は病院に連絡するようにパンフレットを使って説明する。</p>